

みんなで ゲートボール

第20回甲賀市・湖南市 ゲートボール選手権大会



▲日頃の練習の成果を発揮する皆さん

第20回甲賀市・湖南市ゲートボール大会が7月7日(金)、甲南グラウンドで行われました。梅雨ということもあって、この日はあいにくの天候でしたが、日頃から練習を重ねてきた技能を披露しようと両市から80チーム、総勢500名が参加しました。

競技場となった甲南グラウンドでは各ゲートをボールが通過するとチーム全員が笑顔になり、一日中楽しくプレーされていた様子でした。

参加された方は「最近グラウンドゴルフに人気が集まりつつありますが、ゲートボールもみんなで喜びを共有できるので楽しいですよ。」と語っておられました。

結果

- 優勝 甲賀町小佐治
- 準優勝 水口町春日D
- 第3位 甲南町深川

の昆虫観察をした後自然館を訪れました。出迎えた今井恵之助助役と一緒にすず玉を割った後、ドライフラワーのブーケなどの記念品を受け取った勇人くんは、「びっくりしました。うれしかったです。」と喜んでいました。
みなくち子どもの森は、里山で自然観察ができる施設として、平成13年7月に開園しました。自然館では植物や昆虫、化石など甲賀市周辺の自然に関する展示をしています。現在は9月24日まで特別展「動物のからだ」を行っていますので、皆さんもぜひお越しください。

今井助役から記念品を受け取る松本勇人君(左から3人目)



みなくち 子どもの森 自然館の

入館者 10万人を 達成

みなくち子どもの森自然館の入館者が7月15日(土)、10万人に達し、10万人目の大阪府平野区の小学校三年生松本勇人君に記念品が贈られました。

勇人君は昨年も来館されたとのこと。この日は家族5人で、子どもの森でバッタなどの

地元の特産品をプレゼント 「甲賀のお茶」「ゆうがお茶」が誕生

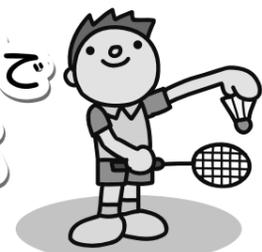
このほど甲賀郡農業協同組合と水口町商工会女性部が地元特産品をブレンドしたお茶を開発、販売を始めた。

甲賀のお茶は、甲賀郡農協が市内で収穫された土山茶のかぶせ茶と朝宮茶のせんに茶をブレンドした商品で、口当たりがよく、茶本来のうま味を生かしているのが特徴です。350mlのペットボトルで1本1200円で販売されています。お問い合わせは同農協販売促進課(062-53883)まで。



「甲賀のお茶」(左)と「ゆうがお茶」(右)

ちょっとスポーツで いい汗かいたよ



甲南B&G海洋センター体育館で7月7日(金)、「ちょっとスポーツ」が開催されました。今回が初めてでしたが、21名が参加し、卓球やスポレック、パドミントンで心地よい汗を流しました。「一人でもここに来れば相手をしてくれる」、「自分のペースで参加できて楽しかった」と参加者からの声。9月は1日(金)と15日(金)の午前10時から開催する予定です。多数のご参加をお待ちしています。



▶▶卓球とスポレックを楽しむ参加者の皆さん

労作 甲賀町 福祉マップ

合併前の甲賀町未来デザイン推進委員会で組織された「すてきな人づくり部会」のメンバーがこのほど「甲賀町福祉マップ」を作成しました。

この福祉マップは、5人のメンバーが、地域のために何かできることはないかと作成を試みられたもので、試行錯誤しながら、ようやく出来あがった労作です。マップは木製で、大字ごとに区切られたパズルになっており、福祉施設や学校など生活の拠点となる施設が示されています。

7月19日(水)から30日(日)までの間は、甲賀図書情報館でも展示しました。すてきな人づくり部会の山川保美さんは、「マップを作成してみて、甲賀町には福祉につながる施設や設備が少ないことがわかりました。便利で過ごしやすいまちづくりを心がけたい。」と話しています。

マップは甲賀図書情報館に寄贈され、様々なイベントで利用されます。



◎甲賀図書情報館で展示された福祉マップ